

伴東小学校 第5学年社会科 シラバス

目 標

- (1) 我が国の国土の様子、国土の環境と国民生活との関連について理解できるようにし、環境の保全や自然災害の防止の重要性について関心を深め、国土に対する愛情を育てるようにする。
- (2) 我が国の産業の様子、産業と国民生活との関連について理解できるようにし、我が国の産業の発展や社会の情報化の進展に関心を持つようにする。
- (3) 社会的現象を具体的に調査するとともに、地図や地球儀、統計などの各種の基礎的資料を効果的に活用し、社会的現象の意味について考える力、調べたことや考えたことを表現する力を育てるようにする。

5年生ではこんな学習をします。

月	学 習 内 容	時数	学 習 の ね ら い
4	わたしたちの国土	18	●我が国の国土や自然などの様子、国土の自然環境が人々の生活や産業と密接な関連をもっていることを理解し、国土に対する理解と愛情をもつ。 *徳島県三好市東租谷地方を事例として学習する。
5	補助教材 山地の人々の暮らし	—	*群馬県嬭恋村を事例として学習する。
6	補助教材 高原の人々の暮らし 補助教材 寒い土地の人々の暮らし	—	*北海道十勝地方を事例として学習する。
7	補助教材 雪国の人々の暮らし	—	*秋田県横手市を事例として学習する。
7	わたしたちの生活と食料生産	26	●我が国の農業や水産業に関心をもち、これらの産業は国民の食糧を確保する重要な役割を果たしていることや自然環境と深いかわりをもつて営まれていることを理解し、国民の食生活を支える我が国の食糧生産の発展を考えようとする。
8	補助教材 野菜づくりのさかんな宮崎県 補助教材 福島盆地の果物づくり 補助教材 鹿児島県の肉牛の飼育	—	*「米づくりのさかんな庄内平野」や「水産業のさかんな静岡県」の学習を終えたあと、児童の関心に応じて学習を広げたり深めたりする教材として用いる。自習教材として用いてもよい。
9	わたしたちの生活と工業生産	24	●我が国の工業生産の様子に関心をもち、我が国の工業生産は国民生活を支える重要な役割を果たしていることを理解するとともに、その発展を考えようとする。
10	補助教材 暮らしを支える製鉄業	—	*指導計画を「自動車をつくる工業」に準じて再構成する。「鉄鉱石など原材料の輸入」「製鉄の過程」「製品の販売や輸送」「今後の生産の方向性」などの課題があることをとらえさせ、食料品工場に従事する人々の工夫や努力を調べる学習課題を設定し、追究する。
11	補助教材 食料品をつくる工業	—	*指導計画を「自動車をつくる工業」に準じて再構成する。「原材料の確保」「食料品の製造過程」「消費者の多様な需要にこたえる取り組み」などの課題があることをとらえさせ、食料品工場に従事する人々の工夫や努力を調べる学習課題を設定し、追究する。
12	補助教材 福井県のせんい工業	16	*指導計画を「自動車をつくる工業」に準じて再構成する。「伝統を生かした工業」「繊維製品の製造過程」「新しい技術の開発」などの課題があることをとらえさせ、繊維工場に従事する人々の工夫や努力を調べる学習課題を設定し、追究する。
1	情報化した社会とわたしたちの生活	16	●我が国の情報産業や情報化した社会の様子に関心をもって意欲的に調べ、我が国の情報産業や情報化の進展が国民生活に大きな影響を及ぼしていることや、情報の有効な活用が大切であることを理解するとともに、情報化のよりよい進展について考えようとする。
2	補助教材 新聞社の働き	—	*指導計画を「情報産業とわたしたちの暮らし」に準じて再構成する。情報産業と国民生活とのかかわりについて、放送局ではなく新聞社を中心的な教材として学習する場合、p56～59の内容を本教材に差し替えて活用することができる。
3	わたしたちの生活と環境	—	●我が国の校外と生活環境、森林資源の働き、自然災害の防止の取り組みなどに関心をもって意欲的に調べ、公害から国民の健康や生活環境を守ることの大切さや、国土の保全などのための森林資源の働き及び自然災害の防止への協力の大切さを考えようとする。

ねらいに到達しているかどうか主に次の観点と方法で評価します。

**社会的現象への関心・意欲・態度** 授業での態度や発言、活動に取り組む様子、提出物やノート、プリントの記述などから評価します。

**社会的な思考・表現** テストや発表の内容、ノートやプリントの記述内容などから評価します。

**観察・資料活用の技能** テストやノート、プリント、各種資料を使っている様子から評価します。

**社会的現象についての知識・理解** テストやプリントなどの内容から評価します。